

## EMS2 の Windows 10 への対応

旧バージョン（v1.4.12.4 以前）の EMS2 がインストールされた Windows 7 から、最新 OS である Windows 10 へアップデート（アップグレード）を行うと、旧バージョンの EMS2 が Windows 10 では動作しなくなります。

Windows 7 の段階で Windows 10 対応の最新バージョンである EMS2（v1.4.19.3 以降）にバージョンアップするか、最も安全かつ確実な以下の手順で最新の EMS2 にバージョンアップして下さい。

尚、EMS2 v1.4.12.4 以降から Windows XP 以前への OS サポートは終了しております。

Windows XP 以前の OS に EMS2 v1.4.12.4 以降のバージョンをインストールすると予想されない不具合や動作不良が発生する場合がございます。

Windows XP 以前の OS に EMS2 v1.4.12.4 以降のバージョンをインストールし運用する場合、お客様の責任の元で行って下さい。

現在インストールされている EMS2 のバージョンを確認するには  
ファイル → 設定 → バージョンの欄の「APP バージョン」をご参照下さい

### 【手順】

- ① Windows 7 上で EMS2 旧バージョン（v1.4.12.4 以前）で**接続及び設定情報をエクスポート**する  
【エクスポート手順】 ツール → デバイス → 全てエクスポート
- ② Windows 7 から EMS2 を完全に**アンインストール**する  
※念の為、ローカルディスク C（一般的に Windows がインストールされているドライブ）の Program File（x86）に EMS2 フォルダが無い事を確認。EMS2 フォルダが存在する場合はフォルダ毎削除。  
EMS2 をインストールの際にユーザー指定で別ドライブやフォルダにインストールした際は、その場所を確認する。
- ③ Windows 10 にアップデートする
- ④ Windows 10 にアップデート後、EMS2 の最新バージョン（v1.4.19.3 以降）をインストールする  
※最新バージョンの EMS2 は、弊社製品のユーザー様に対しては当ホームページよりダウンロードする事が出来ます（ユーザー ID / パスワードが必要）。他社製品ユーザー様はそれぞれのメーカーへお問合せ下さい。
- ⑤ 接続及び設定情報をインポートする  
【インポート手順】 ツール → デバイス → 全てインポート

### 【注意】

手動自動共に Windows 10 アップデート後、旧バージョンの EMS2 が動作しなくなってしまう場合、最新バージョンの EMS2 を上書きインストールする事で EMS2 自体は復旧しますが、接続情報（デバイス登録）は復旧しない場合があります。また Windows 10 アップデート時の Windows Update 内容によっては最新の EMS2 でも動作しなくなる場合があります。この場合も EMS2 を上書きインストールする事で EMS2 自体は復旧しますが、接続情報（デバイス登録）は復旧しない場合がありますので**定期的なデータエクスポート**をお勧めします。